

# 市民目線から考える環境問題

～まず自分にできること～

<b>校種・学年</b>	小学校 第5学年	<b>教科等</b>	総合的な学習の時間「我ら、北秋津防衛隊」
<b>時間・学期(月)</b>	70時間・通年	<b>副読本</b>	P7「地球はもっと暖くなる!？」
<b>準備等</b>	ソーラーパネル、バケツ稲 (JA)、地域・関連機関との交流、専門家の招聘		

## 1 わらい



環境問題をテーマに、世界や身近な地域の現状を知り、自分にできることを考え、実行していく。その中で自分たちが感じたことや得たものを他者へと発信し、実感・共感してもらう活動を通して、持続可能な社会を築いていく能力や態度を育成する。

## 2 伸ばしたい資質・能力

- 課題解決のために進んで実行する力
- 自分の考えを他者へ発信・伝える力

## 3 指導計画(全70時間)

時間	主な学習活動・内容等
	<p>&lt;導入&gt;</p> <p>1 ○ 自分たちが知っている環境問題について話し合う。</p> <p>1 ○ 世の中でどのような環境問題があるのか、話題や現実を知る。</p> <p>2 ○ SDGsについて理解し、世界的に環境問題を解決する必要性が高まっていることを確認する。</p> <p>1 ○ 校内にどのような環境問題があるか話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地球環境における問題だけではなく、学校内にも環境に関する問題があり、環境問題が身近なものであることを理解する。</li> </ul> <p>&lt;探究活動&gt;</p> <p>15 ○ 自分で一つテーマを決め、小グループ活動で探究活動を深めていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私たちが住んでいる町の環境問題とは何だろう。</li> <li>・私たちの町にはどのような動植物がいるのか調べよう。</li> <li>・町の都市開発と雑木林の減少について調べよう。</li> <li>・区画整理とは何かについて調べよう。</li> <li>・区画整理が行われる理由や、メリット・デメリットについて調べよう。</li> <li>・学級ではどんなゴミが多いか調べよう。</li> <li>・燃えるゴミの中でもどんなものが多く出ているのかなどを調べよう。</li> <li>・学校内での電気の消し忘れ、水道の止め忘れ調査をしよう。</li> </ul> <p>5 ○ 見つけた環境問題の解決策を考える。</p> <p>25 ○ 自分たちにできることを実行する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無理なく続けられるような取り組みは何か話し合う。</li> </ul> <p>15 ○ 自分たちの活動や考えを他者に発信する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誰に伝えるのか相手意識を持つ。</li> <li>・伝わりやすい発表方法について考える。</li> <li>・ポスターや放送、劇、CMビデオなど、発信の違いについて考える。</li> <li>・環境問題を解決するための方法の伝え方を話し合う。</li> <li>・発表会を開く。</li> </ul> <p>&lt;まとめ&gt;</p> <p>5 ○ 一年間の振り返りとまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・気が付いたことや疑問に思った事を話し合おう。</li> <li>・新聞を作ろう。</li> </ul>

4 本時の学習指導(本時 60/70)		
時間	学習活動	留意点 ★冊子の活用等
5 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前時までを振り返り、環境問題への振り返りと本時の学習の見通しを持つ。</li> <li>○ 自分たちが調べ、考え、実行した内容を確認する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>公園のデザインを区画整理組合の人に聞いてもらい、より良いデザインの完成に向けて意見交換しよう。</b></p> </div>	<p>★地球規模の問題と、自分たちの身近な問題がどのように関係しているか確認する P7「地球はもっと暖かくなる!？」</p> 
15	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小グループで順番に発表する。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれのグループの公園のデザインの説明をする(一号公園、二号公園、二・三号緑地)</li> <li>・学級でデザインのコンセプト「小さい子ども、大人、男女関係なくだれにでも使える公園、来た人が自然と触れ合える公園」について、それぞれのグループがそのコンセプトに沿った具体案を発表する。</li> <li>・発表内容が明確に伝わるよう、発表資料を作成し、事前に組合の方に提示して、意見をいただけるようにする。</li> </ul> </li> </ul>	
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 区画整理組合の方からの意見・感想をうかがう。</li> </ul>	<p>○事前に発表練習の時間を取り、児童が力を発揮できるよう指導する。</p> 
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ グループごとの意見交換                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・「相手にわかってもらえるように伝えるにはもっと工夫が必要だと感じた。」</li> <li>・「僕たちが真剣にアイデアを考えたから、大人も真剣に聞いてくれたのだと思った。」</li> <li>・「気を遣うことがたくさんあって驚いた。いろいろな人、作る条件、お金など、自分たちが今まで考えてなかったことも教えてもらえた。」</li> <li>・「友達の発表を聞いて、良いところを発見したので取り入れようと思った。」</li> </ul> </li> </ul>	<p>○土地区画整理士としての専門家の視点からの良い点、課題点を述べてもらえるように事前に打ち合わせをする。</p> <p>○専門家から上がった意見を教師が板書する。その際、良い点、課題点や児童の発言など、相互のやり取りを明確にして、振り返りやまとめに活用できるようにする。</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新たなアイデアを出し合い、クラス全体で深める。</li> <li>○ ワークシートに本時の学習から考えたことを書く。</li> </ul>	<p>○ワークシートを活用して振り返り、考えを可視化する。</p>

5 他教科等とのつながり	6 社会とのつながり
<ul style="list-style-type: none"> <li>○4年社会「ゴミの処理と再利用」</li> <li>○5年国語「敬語」「インタビューをしよう」</li> <li>○6年家庭科「考えようこれからの生活」</li> <li>○6年理科「地球に生きる」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○環境問題について、家族での話し合い。</li> <li>○市役所担当課、地域の組合の方との話し合い。</li> <li>○地域住民に向けたアイデアの発信。</li> </ul>

7 おすすめのポイント(さらに、効果アップ!)
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 様々な問題から自分でテーマを決めることにより、意欲が高まる。</li> <li>○ 小グループでの活動を重視することにより、活発な意見交換が実現する。 「放送で全校に呼びかけよう!」「読みやすいポスターってどういうデザインかな?」</li> <li>○ 児童の願いをもとに、関連機関から積極的にゲストを招聘し、講義を聴いたりインタビューしたりすることにより、発想・世界観・知識が深まる。以下は、授業の発言の例である。 「ターザンの森がなくなっちゃうと聞いて悲しかったけど、町が住みやすくなったり、公園を作ってもらえると聞いて安心した。」「僕たちのアイデアも取り入れてもらいたいな。」</li> </ul>